

鋼管の低歪高周波焼入れ

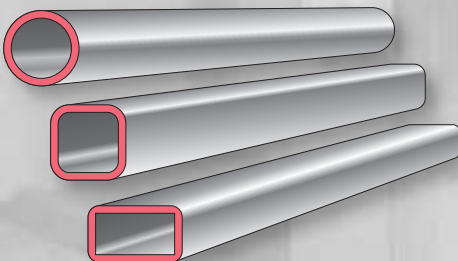
4軸低歪焼入状況



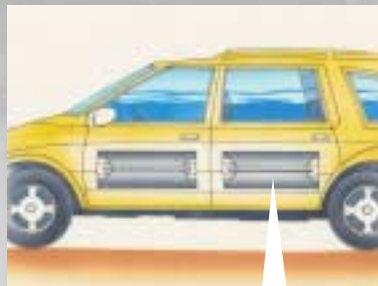
長尺管の焼入状況



各種製品形状 異形管にも対応いたします。



鋼管の適用例



近年、自動車には、安全性の向上が強く要求され、側面衝突における乗員の安全確保を目的としてドア内部に補強材「ドア・インパクトビーム」が採用されております。当社では高周波誘導加熱技術により、強度向上と軽量化を両立させるべく「鋼管→高速切断→端部処理→高周波焼入れ」により、ドア・インパクトビームの高強靱化処理を行っております。

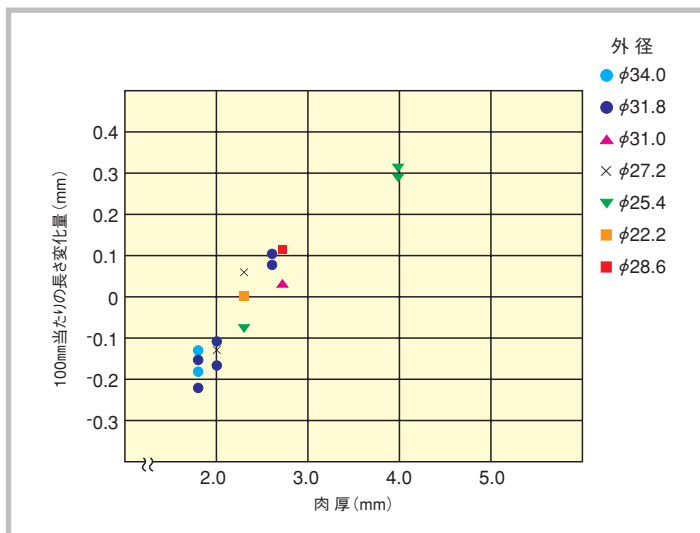


優れた技術と品質管理で多様なニーズに応えます

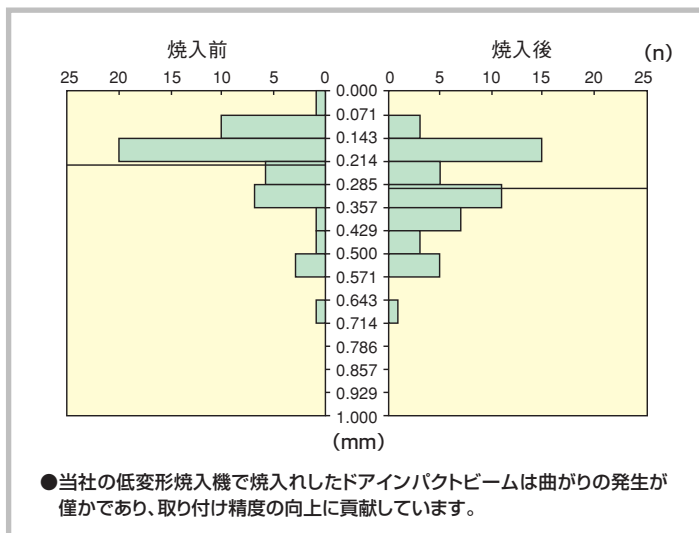
ネツレン(高周波熱錬株式会社)は、創業以来50余年誘導加熱分野において常に最先端技術による研究・開発を実践し、広く皆様のご愛顧を頂いて参りました。日本初の自動車用ドア内部補強材「ドア・インパクトビーム」の熱処理を手がけ独自の低歪技術によりお客様に高い評価をいただいております。また、熱処理後切断・切断後熱処理・一部成形など多様な処理方法が可能です。

◆鋼管の焼入れによる変形

4軸横型焼入機でのドア・インパクトビーム長さ変化量



4軸焼入機での焼入れ前後 振れ発生量 ヒストグラム (サンプルφ22×2.3t×832L)



◆処理可能寸法

	鋼管径	鋼管長
4軸焼入機	φ22-φ40	300mm-1200mm
センターレス焼入機	φ25-φ40	500mm-1000mm
長尺焼入機	φ25-φ40	1000mm-7500mm
お客様との打ち合わせにより各種寸法形状についても対応いたします。		

◆引張試験機 材料試験にも対応しております。

